



Welcome to Fukushima

第84回福島県写真館協会 総会大会福島大会

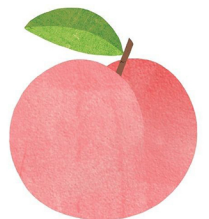
共に乗り越え、 新たな時代へ！

令和6年 8月20日(火)～21日(水)

かむろみの郷／穴原温泉
匠のこころ 吉川屋

〒960-0282 福島県福島市飯坂町湯野字新湯6

TEL 024-542-2226



〔主催〕 福島県写真館協会 会長 岸村 和広

〔主管〕 福島写真家協会 実行委員長 安西 由博

大会事務局 やよい写真館 丹治祐太 TEL 024-521-2619



ご挨拶

福島県写真館協会
会長 岸村和広

平素は、当協会の事業運営に対しまして、格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

コロナ感染症も未だ変異を繰り返し感染者を出し続けておりますが、重症化リスクも大幅に軽減されたことから経済活動も去年以上に勢いが戻ってまいりました。一方、原油価格高騰で起因する様々な物価上昇、人手不足や働き方改革、さらにマイナス金利政策が解除されるなど、私たちの商売を取り巻く環境は大きな転換期となり世の中が急激に変化しています。そのような中、今もっとも注目されているのが人工知能（AI）ではないでしょうか？現在、多くの企業でAIが活用されて私たちの想像を超えるところまで進んでいます。そして今後AIに人間の仕事を奪われるのではないかとさまざまな職種で危惧している方も多いかもしれません。

私達の業界も例外なくその渦中にいます。生成AIの自動生成技術とは、テキストやデータなどを入力することでAIが自動的に画像やイラストを生成し、その仕上がりは現実とほぼ見分けが付かないほどです。この技術を考えても我々の今後の商売には不安もありますが、AIが苦手とするクリエイティブな仕事や人間とのコミュニケーションを重視する仕事は今後も人間によって担われると考えられています。写真に携わる者としては大なり小なりクリエイティブな仕事をしていると私は思います。今まで以上に感性を磨き、この様な時代だからこそお客様が望む写真のもっと先を考え、常にリードしていく事、またこれから先急激に変化する時代に対応し生き残るためには、プラスアルファの価値を示し差別化（高付加価値）を図り商売していくことが最も重要ではないでしょうか。

付加価値の付け方はお店により様々ですが、最低限考慮すべきことは同業他社とかぶらないことと考えます。少子化の中で子供にはお金を掛ける時代と言われています。これからのスタジオ作りの中で改めて大手や他社のサービスを比較し、また一般の人たちには真似できないハイクオリティな物がある程度揃える商売の仕方など、それぞれのお店でやれることは違うと思いますが、まずは他店で行っていない付加価値を与えることがこれからの商売には必要不可欠と考えます。

勿論、プロでしか撮れない写真の技術や知識、サービス向上など協会としてはこれからも若手中心で事業運営してまいります。福島県写真館協会もここ数年で大きく様変わりしました。会員の世代交代などで若い会員が在籍し運営の核となり活躍しています。本当に頼もしい限りです。この若手とこれからの時代の変化を敏感に感じ取りながら、これまで以上に会員間が連携し、活発なコミュニケーション、交流を図り、変化への対応に取り組み、この危機を乗り越えていきたいものと考えております。会員の皆様におかれましては、未だ様々な制約の元でお店の運営を強いられている状況かと思われませんが、会員皆様の一層のご理解とご協力を今後ともお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝と益々のご活躍を心よりお祈りし、挨拶とさせていただきます。



歓迎の言葉

大会実行委員長
福島写真家協会 会長 安西 由博

会員の皆様

いつも写真館協会発展のためにご尽力いただきまして誠にありがとうございます。
ございます。

このたび84回目の総会を迎えるにあたり、開催地区の実行委員長として心から皆様をお迎え申し上げます。この機会に私たちは写真業界の未来について議論を行い、お互いの知識と経験を共有することでより一層の発展を図ることができるでしょう。私たちは進化し続ける写真業界の中で、経験と専門知識を持ったプロフェッショナルの集まりです。それぞれの目標を追求し、お客様に高品質なサービスを提供し続けることが使命であると考えます。

今年の総会ではこれまでの成果や課題を振り返り、成長とイノベーションへの道筋を探ります。新たなデジタルテクノロジーやソーシャルメディアの浸透など、さらなる挑戦が迫っている中、変化に取り組み戦略を確立していく必要があります。会員の皆様にはこれまでの経験や知見、アイデアなど、是非とも共有していただきたいと思います。

地域の写真館の代表として是非積極的にご参加いただけますようお願い申し上げます。今回の総会が私たちにとって有意義なものとなるよう全力を尽くしてまいります。総会でお会いできますことを担当地区会員一同楽しみにしております。

申込案内

※申し込み締め切り8月2日(金)

参加費

総会・セミナー・懇親会・宿泊	会員・商社1人	・・・	24,000円	
セミナーのみ	家族・従業員	1館につき	・・・	3,000円
	二次会1人	・・・	3,000円	

申し込み方法

今大会は、Googleフォームでの申し込みを採用しております。

右のQRコードから専用フォームにてお申し込みをお願いいたします。

※会員が欠席の場合は専用フォームをご確認の上、委任状の提出をお願いいたします

※専用フォームでのお申し込みが難しい場合は大会事務局（やよい写真館 丹治祐太）までご連絡をお願いいたします



総会席上で永年勤続者の表彰を行います。

勤続5年・10年・20年・30年の従業員がいる会員は専用フォームにてお申し出ください。

「一瞬を一生の思い出に～笑顔と感動を～」



講師 松村 賢浩 氏
まつむらフォトスタジオ



受賞歴
富士フィルム営業写真コンテスト
2012～2016年テーマ賞 2017年銀賞
2019.21.22年テーマ賞7回
経歴
生年月日1984.1.6
高校卒業後、専門学校に入り半年で退学。
家業に入り、学校写真を始めるがやる気のないまま時は流れる。
PGCに入会後、徐々に写真の楽しさを感じ始め、
神奈川の大井大氏に年に数回個人的に御指導頂く。
2012年に店舗リニューアル。
2019年に代表取締役就任。



写真に対する想いとメッセージ

『着物着る時、撮影する時に泣いちゃって大変だった思い出。笑いが止まらないくらい楽しかった時間や幸せな気持ちになれた思い出。いろんな思い出が詰まった、最高の一枚の写真。その一枚の写真を、5年10年後に開いて見て、その時の思い出や気持ちが甦る魔法のようなチカラを持っています。お客様に喜ばれる写真とは、みんながよい表情で写っているのはもちろん！色んな表情があって、一瞬のこの瞬間が撮れてる！そして、楽しかった～という気持ちから幸せな気分になれた時が、お客様から喜ばれるいい写真だと思います。なので、お客様に真剣に向き合い、喜びと感動をどうやって与えられるかを考えてます！なによりもカメラマンが楽しまなければ、いい写真は出来ないと思います！

【一瞬を一生の思い出に】僕はこれを大切に撮影してます！僕は、見た目(ルックス)と撮ってる写真のギャップがあり過ぎる！見た目からこんな写真撮るとは思えないと、よく言われます(笑) これは、僕の武器です！さあ～笑いとお感動のある、たかちゃんワールドをお見せします！Let's Enjoy！！

Time table

8月20日(火)

- 12:30 受付開始
- 13:00 総 会
- 13:30 コンテスト表彰
- 15:00 記念講演
- 17:30 記念撮影
- 19:00 大懇親会

8月21日(水)

7:00 朝 食 ※朝食後解散

※商社様の展示ブースは随時ご覧いただきますようお願いいたします

総会次第

進行・事務局

- 1) 開会の言葉
- 2) 物故者に対して黙祷
- 3) 会長挨拶
- 4) 祝電披露
- 5) 報告事項
 - イ) (一社)日本写真文化協会
 - ロ) (協)日本写真館協会
 - ハ) 東北六県写真師会連合会
 - 二) 会員移動
- 6) 議長選出
- 7) 定数確認
- 8) 議事録作成人の指名
- 9) 議事録署名人の指名
- 10) 議事
 - 第一号議案 令和5年度事業経過報告 並びに決算報告
監査報告承認の件
 - 第二号議案 令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件
 - 第三号議案 役員改選
 - 第四号議案 各支部提案事項
 - 第五号議案 次期開催地について
 - 第六号議案 その他
- 11) 閉会の言葉
- 12) 永年勤続表彰(5年・10年・20年・30年)
- 13) 写真コンテスト表彰・講評

副会長

副会長

【主 催】 福島県写真館協会 会長 岸村和広

【主 管】 福島写真家協会 実行委員長 安西由博